

アーボリスト体験講座を開催しました

日 時： 令和5年9月27日（水） 9：30～16：00

場 所： 香川県森林センター 実習室、樹木見本園

参加者： 森林組合職員、香川県林業普及協会会員、県林業職員等 39名

主 催： 香川県森林センター

「アーボリスト」とは高木樹木の維持管理をする技術者の事です。樹上作業の基礎的知識と技術を習得することで、近年広がりを見せている広葉樹の活用やナラ枯れ被害木の伐採等を安全に実施できる技術者を育成することを目的に実施しました。

講師はマスター樹護士アーボリストで樹木医の宇治田 直弘氏、スタッフは樹護士アーボリストの菊池 俊一郎氏、菅 正人氏、菅 千春氏です。

終了後、参加者から「専門機関の講習会に参加して知識と技術を高めたい」「職員に資格を取らせたい」という声が聞かれました。



① 座学では樹上作業をするのに必要な、樹木の科学的な知識や安全管理、ツリークライミング等について学びました。



② 小さなひびが入っていたり、正常に動かない器材を手にとって見ることで、点検の重要性を認識することができました。



③ 実習のツリークライミング体験では、MRSを使ってケヤキに登りました。

MRSとはMoving Rope Systemの略で、輪っか状のロープを縮めることで上がっていく登り方です。



④ 菅 千春氏によるリムウォークのデモンストレーション

リムウォークとは、枝に荷重をかけずにバランスを取りながら枝先まで進む技術のことです。



⑤ 宇治田講師による剪定作業のデモンストレーション

SRSという登り方と③のMRSを駆使してアンカーポイントを取り、安全に高所の枝を剪定する技術を見学しました。



⑥ 講師とスタッフによるリギングのデモンストレーション

リギングとは、切った枝や幹をコントロールして安全確実に効率よく降ろす技術のことです。